

開館 30 周年記念講演会

狭山丘陵とその周辺の 地形・地質

埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センターは、狭山丘陵の魅力を多くの方々に知っていただき、楽しんでいただくイベントに、長年力を入れて来ました。今回は、地形・地質を精力的に研究してこられた、正田浩司氏にお話をして頂きます。

[概要]

地層の積み重なりや関東ローム層をみる!!

狭山丘陵は南北約 4km、東西約 10km で、周囲から“緑の島”のように浮かび上がっているなだらかな丘陵です。入り組んだ地形には谷戸や湿地が点在し豊かな生態系が育まれています。その周辺には河岸段丘が発達する台地が広がっています。アニメ映画『となりのトトロ』にも登場するこれら丘陵や台地の地形・地質がどのように形成されてきたか、地層の積み重なりや関東ローム層の顕微鏡観察から学んでいきます。

10:00	開 会
10:05～10 : 55	第一部 ・狭山丘陵、武蔵野台地の地形・地質について ・関東ローム層に含まれる火山灰鍵層の顕微鏡観察
10:55～11 : 05	休 憩
11:05～11 : 50	第二部 ・地史の復元（狭山丘陵、武蔵野台地のおいたちを探る） 質疑応答 閉会の挨拶
12 : 00	閉 会

[館内展示]

当センター館内では、『“湿地” についてしっちゃおう』を展示予定です。狭山丘陵に点在する湿地について調べまとめました。是非ご覧ください。

開館30周年記念講演会 参加申込書

【住所】〒359-1133 埼玉県所沢市荒幡 782
電話、FAXにて以下の内容をお知らせ下さい。
応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

TEL/FAX : 04-2939-9412

お名前	ふりがな	電話 番号	()

お知らせいただいた個人情報につきましては、当講演会に関してのみ使用させていただきます。



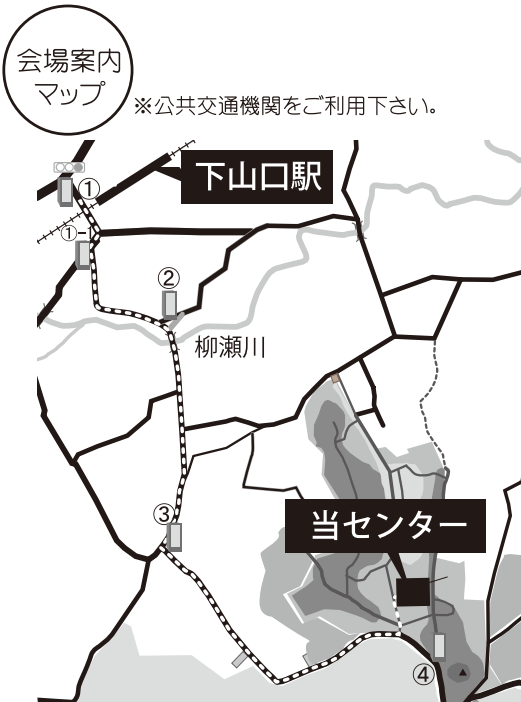
正田 浩司

(しょうだ こうじ)
大東文化大学非常勤講師
元埼玉県立所沢高等学校教諭

1981 年早稲田大学理工学部卒
1983 年早稲田大学理工学研究科修士課程修了
1983 年～ 2020 年 埼玉県立高等学校教諭
2023 年～大東文化大学非常勤講師

主な論文

正田浩司（1997）武蔵野台地の教材化。地学教育と科学運動。28、27-35。
正田ほか（2005）関東平野西縁に分布する飯能礫層下部層のテフラ層序と広域対比。地球科学。59、339-356。
正田ほか（2018）関東平野西縁地域のテフラ層序と後期鮮新世以降の変動。地球科学。72、59-72。
正田ほか（2021）立川断層による変動地形と縄文時代の洪水堆積物。地学教育と科学運動。86、9-16。



会場／埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター
西武狭山線下山口駅より徒歩約 15 分